

地域医療部通信

平成30年度 主治医研修会開催のご案内

－介護保険ニュース－

府医では、京都府からの委託事業として、下記のとおり主治医研修会を開催いたします。今回は、介護保険制度で重要な役割を担う主治医意見書の記載方法のほか、高齢者における脳梗塞の急性期から慢性期、後遺症への対応をテーマとして研修を実施します。

地域包括診療加算の施設基準として定められている「介護保険制度の利用等に関する」複数の要件（「いずれか一つを満たしていること」が求められる）のうちの一つに「担当医が、都道府県等が実施する主治医意見書に関する研修会を受講していること」が挙げられており、本研修会は、その「主治医意見書に関する研修会」に該当しております。同加算届出の一助としてご利用いただけますので、同加算届出をお考えの医療機関においては、ぜひ、ご参加をご検討ください。なお、同加算の施設基準には他にも様々な要件が規定されていますので、届出にあたっては近畿厚生局のホームページをご覧ください。

※「地域包括診療加算」の施設基準通知1－(2)に規定される「慢性疾患の指導に係る適切な研修」には該当しませんので、ご注意ください。

◇平成30年度 主治医研修会◇

南部会場

と き 平成31年2月2日(土)

午後2時30分～午後5時30分

と ころ 京田辺市商工会館 CIKビル（京都府京田辺市
田辺中央4丁目3-3）

内 容 1. 「脳卒中サバイバーの待ち受けるもの、踏み
越えるべきもの」
2. 「話す・食べるを知る」
3. 介護保険制度における主治医の役割と主治医
意見書の記載方法

講 師 1. 社会福祉法人京都社会事業財団京都桂病院

脳神経内科 部長代行 富井 康宏氏

2. 社会福祉法人京都社会事業財団京都桂病院

リハビリテーションセンター 言語聴覚士主任 久保 陽介氏

3. 京都府医師会 理事 小柳津 治樹氏

対 象 京都府医師会会員・会員医療機関の医師・医師、医療関係職種ならびに介護・福祉職、行政職員等

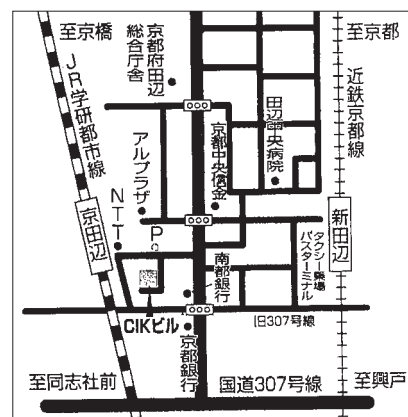
申し込み 次頁申込書に必要事項をご記入いただき、FAXにて地域医療1課在宅医療・地域包括ケアサポートセンターまで、開催日の1週間前までに申し込みください。

定 員 100名

問い合わせ 京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

(TEL 075-354-6079 / FAX 075-354-6097)

主 催 京都府医師会



後援 南部：乙訓医師会，宇治久世医師会，綴喜医師会，相楽医師会

※日医生涯教育講座

単位数：3単位（各0.5単位）

カリキュラムコード：13. 医療と介護および福祉の連携，19. 身体機能の低下，34. 言語障害，
49. 嚥下困難，62. 歩行障害，78. 脳血管障害後遺症

※公共交通機関にてご来場くださいますようお願い申し上げます。

京都府医師会事務局（在宅医療・地域包括ケアサポートセンター）あて

FAX：075－354－6097

主治医研修会 受講申込書

南部：平成31年2月2日(土)

職 種	医 師 ・ 多 職 種 ()
所 属 地 区	
フリガナ	
氏 名	
医 療 機 関 名	
電 話 番 号	
F A X 番 号	

FAX 075 - 354 - 6097

